

なんぶ家の家計簿

平成19年度 南部町一般会計当初予算 58億5,260万円（前年比－10.6%）

収入

| 南部町の一般会計予算（1年度間の歳入） | | | なんぶ家の家計簿（年間の収入） | |
|---------------------|----------------------|--------------|-----------------|-------|
| 町税 | みなさんが南部町に納める税金です。 | 9億4,033万3千円 | 給与 | 94万円 |
| 使用料、負担金など | 保育料、給食費などの使用料、負担金です。 | 3億7,996万6千円 | 副収入 | 38万円 |
| 繰入金 | 主に基金を取り崩しています。 | 4億4,038万4千円 | 貯金の取り崩し | 44万円 |
| 繰越金 | 前年からの繰越金です。 | 1,000万円 | 前年からの繰越 | 1万円 |
| 地方交付税 国・県支出金など | みなさんが国や県に納める税金の一部です。 | 35億5,811万7千円 | 父母からの援助 | 356万円 |
| 町債 | 事業を行うために借り入れるお金です。 | 5億2,380万円 | 銀行からの 借り入れ | 52万円 |
| 合計 | | 58億5,260万円 | 合計 | 585万円 |

支出

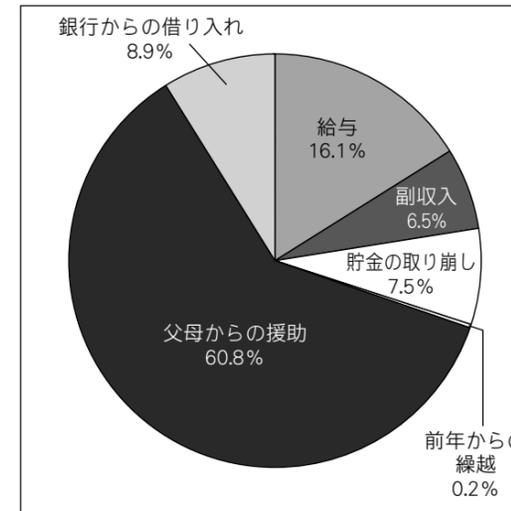
| 南部町の一般会計予算（1年度間の歳出） | | | なんぶ家の家計簿（年間の支出） | |
|---------------------|------------------------|--------------|-----------------|-------|
| 人件費 | 職員の給料などにかかる費用です。 | 13億2,262万3千円 | 食費 | 132万円 |
| 公債費 | 過去に借り入れた借金の返済にかかる費用です。 | 11億3,291万6千円 | ローン返済 | 113万円 |
| 扶助費 | 福祉や医療にかかる費用です。 | 3億3,083万3千円 | 医療費・保険料 | 33万円 |
| 物件費 | 光熱水費、消耗品費、通信運搬費などです。 | 8億1,033万1千円 | 光熱水費・通信費 | 81万円 |
| 維持補修費 | 施設等の修繕費です。 | 1,031万4千円 | 家の修繕費 | 1万円 |
| 補助費等 | 一部事務組合などに対する負担金などです。 | 11億5,688万9千円 | 会費・月謝・教養費 | 116万円 |
| 積立金 | 各種基金への積立です。 | 1億2,351万7千円 | 貯金の積立 | 12万円 |
| 貸付金・投資及び出資金 | 財団法人等への出資や各種資金の貸付に使う費用 | 3,909万8千円 | 友人へ貸したお金 | 4万円 |
| 特別会計への繰出金 | 水道などの会計へ繰り出す費用です。 | 4億1,379万1千円 | 子どもへの仕送り | 41万円 |
| 普通建設事業費等 | 道路・建物の建設費用です。 | 4億8,625万3千円 | 家の増改築費 | 49万円 |
| 予備費 | 緊急に支出を必要とする場合のための経費です。 | 2,603万5千円 | 交際費 | 3万円 |
| 合計 | | 58億5,260万円 | 合計 | 585万円 |

1/1,000に置き換えて…

南部町の予算を家計簿に例えてみました

いろいろな項目があり、普通の家庭と多少異なりますが、あえて南部町の一般会計当初予算を1千分の1にして「なんぶ家の家計簿」に置き換えてみました。

どんな状況が見えてくるのでしょうか？



◆ なんぶ家の家計簿の特徴

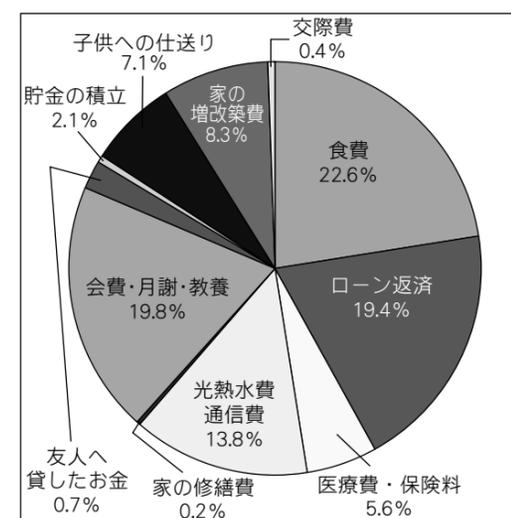
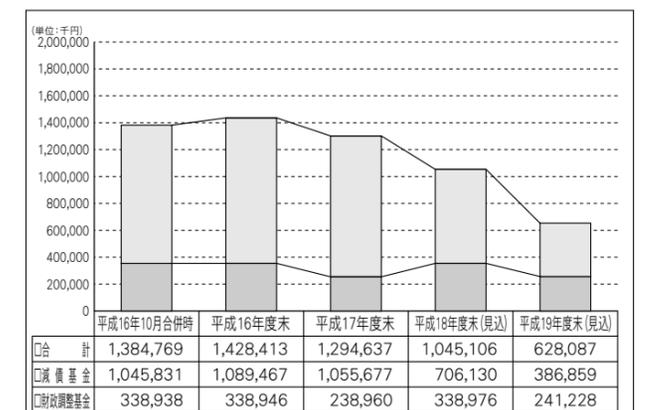
なんぶ家の年間の生活費は、585万円で、食費・ローン返済・光熱水費など、日々の生活で必ず支払わなければならないものに大半のお金を使っています。

しかし、給与（町税）は94万円しかありません。そこで、父母からの援助（地方交付税、国・県支出金）356万円や、副収入（使用料及び負担金など）39万円で生活を補いますが、それでもなお96万円不足するため、これまで積み立てた貯金の取り崩し、銀行からの借り入れで家計を成り立たせている状況です。

特に、いざというときに自由に使えるお金である貯金の取り崩しは、ほぼ毎年行っているため、今の状況では平成21年度には無くなってしまいそうです。（図1）

なんぶ家の収入は、今後も減っていくことが予想されるため、家の増改築費用、ローン返済を増やさず、食費などを節約しながら支出を抑えて、貯金を取り崩さないことが必要となっています。

（図1）財政調整基金及び減債基金の推移



◆ なんぶ家の家族構成の想定

- 夫婦・子ども（同居）…… 町・一般会計
- 父・母 …… 国・県
- 子ども（大学生・別居）…… 町・特別会計

平成19年度今年の仕事

南部町が行うさまざまな分野の仕事の中から、平成18年3月31日に策定された第一次南部町総合計画に沿って主なものを紹介します。



夢をもって行動し、みんなで進める
新しいまちづくり

地域振興区支援事業

- 地域振興協議会会長等報酬……………808万円
地域振興協議会の会長及び副会長の報酬です。
- 地域振興区支援交付金……………140万円
地域振興区を運営する地域振興協議会に対して支援を行います。



一人ひとりを大切にする
教育と文化のまちづくり

- 教育支援センター設置事業……………270万円
県が設置していた支援センターコスモスが、平成18年度で廃止となるため、町独自の支援センターを開設します。
- 会見小学校耐震補強事業……………612万円
耐震補強の必要な後ろ校舎の耐震診断判定及び耐震補強計画策定と判定を受けるための費用です。
- 西伯小学校大規模改修……………5,096万円
教室棟が雨漏りをするため、屋根架け工事を行います。



人々と自然が共生する
循環型社会のまちづくり

- 農地・水・農村環境保全向上活動支援事業……………469万円
農地・水・環境の良好な保全と、質の向上を図るため、集落での営農や、先進的な営農を支援します。



人々がふれあう
交流のまちづくり

- 議会広報(CATV)事業……………151万円
ケーブルテレビで南部町議会中継を行ないます。
- CATV施設管理……………4,088万円
ケーブルテレビ施設の維持管理を行ないます。
- CATV番組作成……………619万円
なんぶSANチャンネルの番組作成を行ないます。
- 町道入蔵線改良事業……………745万円
- 町道天万寺内線改良事業……………962万円
- コミュニティバス運行……………18,300万円



安全で安心して暮らせる
福祉のまちづくり

- 後期高齢者医療広域連合事業……………979万円
- 食育推進事業……………78万円
食を通して健康づくりを目指し、町民が健全な食生活を送れるよう、「食」に関わる機関が連携をとりながら食育を展開します。



働く人々が充実する
産業のまちづくり

- 地産地消奨励事業……………450万円
食材供給連絡協議会が学校給食などに供給する食材代金の手数料の一部を助成します。
- 松くい虫等防除事業……………812万円
松くい虫防除の空中散布を中止し、環境に配慮した枯れ松の伐倒、樹種転換などを行ないます。

会計別予算の状況

特別会計

| | | | |
|--------------|------------|--------------|-----------|
| 国民健康保険事業特別会計 | 12億円 | 建設残土処分事業特別会計 | 15万円 |
| 老人保健特別会計 | 16億4,032万円 | 浄化槽整備事業特別会計 | 9,887万円 |
| 住宅資金貸付事業特別会計 | 1,712万円 | 公共下水道事業特別会計 | 2億6,817万円 |
| 簡易水道事業特別会計 | 1億4,547万円 | 介護サービス事業特別会計 | 8,109万円 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 2億2,424万円 | 墓苑事業特別会計 | 315万円 |

企業会計

| | | |
|-----------|------------|----------|
| 水道事業会計 | 病院事業会計 | 在宅支援事業会計 |
| 2億6,949万円 | 22億6,332万円 | 2,337万円 |